

年に7回、市民しんぶん(区版)に挟み込んで配布しています!

# 京都市会だより 第142号

令和7年(2025年)4月15日発行

京都市印刷物 第070539号



京都市会 検索 Facebook follow me! 京都市会YouTubeチャンネル

発行/京都市会 編集/京都市会事務局 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 TEL. 075(222)3697 FAX. 075(222)3713



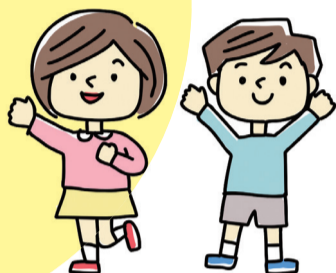
## 福祉施設・子育て施設等における運営費に対する支援(11億600万円)

福祉施設等<sup>※1</sup>のサービス提供にかかる必要経費のうち、令和6年度における物価高騰に係る費用を、施設及び事業者に対して支給することで、安定的な施設運営を支援する。

※1 福祉施設等…高齢者及び障害者施設・事業所(入所・通所・訪問)、保育園・幼稚園等

### 議論の一部

▶報酬改定の影響を受けている高齢者施設や障害者施設に対する国の更なる支援を求めるとともに、本市独自の支援策も検討するべき。



## 市バス・地下鉄における運行維持確保緊急対策事業(2億5,600万円)

燃料費高騰等により厳しい経営状況にある公共交通事業者に対して、令和6年度当初予算(上半期分)に引き続き、運行維持に向けた支援を行う。

※自動車運送事業特別会計・高速鉄道事業特別会計において、一般会計繰入金を増額補正を行う。



### 議論の一部

- ▶市バス運賃の値上げにつながらないように取り組むべき。
- ▶国の支援がなくなることも想定して、燃料費の高騰対策など今後の経営について検討する必要がある。
- ▶厳しい経営状況にある中でも、市内最大の公共交通事業者として公共交通を守るために持続可能な経営に取り組むべき。



# 令和6年度 補正予算等を可決!

## 2月市会(前半)の報告

国の経済対策を踏まえた市民生活・事業者の下支えや市民の安心・安全につながる防災減災・老朽化対策等の推進などに係る総額522億9,600万円の補正予算を可決しました。主な事業と議論の一部をご紹介します。

## デジタル化・DX推進プロジェクト(2億4,000万円及び債務負担行為<sup>※2</sup>)

中小企業等の持続可能な経営に向けて、デジタル化・DXの推進に係る専門家を交えた検討や、導入経費の支援、人材育成のための研修等を行い、生産性の向上や効率化等による経営基盤の強化を図る。

※2 債務負担行為…1つの事業が単年度で終了せず、後の年度においても支出をしなければならない場合などに、あらかじめ将来の債務を負担することを予算で決めておくこと。

### 議論の一部

- ▶成功事例だけでなく失敗事例も集積しデータベース化したうえで、今後の事業に活用する考えはあるか。
- ▶本市独自での支援も考えることで、ITツールを活用する多様な事業が生まれるよう取り組む必要がある。



## 避難生活環境の向上(3億6,000万円)

新たに交付される「新しい地方経済・生活環境創生交付金(地域防災緊急整備型)」等を活用し、指定避難所の資機材を拡充するほか、福祉避難所の環境整備を行う。



### 議論の一部

- ▶福祉避難所を運営する施設の環境整備に係る具体的な進め方と当該施設の反応を伺う。
- ▶デジタル技術の活用や民間事業者と連携することで、各福祉避難所に有効な物資の備蓄を進める必要がある。

## 議案に対する付帯決議

…可決した議案に付ける、市会から市長への意見や要望

### 令和6年度一般会計補正予算及び令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算に対する付帯決議

本市として、被保険者である市民の経済的負担軽減を国保の重要課題と位置づけ、府および国に対し、財政支援の拡充と制度的抜本的な見直しを引き続き強く要望していくこと。

令和7年度予算などを審議した2月市会後半の結果については、次号(5月15日発行)で紹介いたします。

## 2月26日、27日の本会議で17名の議員が代表質疑を行いました!

## 主な代表質疑を2・3面で紹介します!

代表質疑とは?

本会議において、議員が各会派を代表して、市長等に対し、提出された翌年度の当初予算議案を中心に質疑を行うものです。

